

# 大和インベストメント コンファレンス東京2015



2015年3月4日  
セガサミーホールディングス株式会社  
代表取締役会長兼社長 里見 治

**【免責事項】**

本資料における市場予測や業績見通しなどの内容は、現時点で入手可能な情報に基づき、経営者が判断したものであります。従いまして、これらの内容はリスクや不確実性を含んでおり、将来における実際の業績は、様々な影響によって大きく異なる結果となりうることを、あらかじめご承知おきください。

<b>当社グループの事業内容</b>	2
<b>当社の業績推移</b>	4
<b>グループ構造改革の取り組み</b>	6
<b>新セグメント別の取り組みについて</b>	
セグメント別：遊技機事業の取り組み	9
セグメント別：エンタテインメントコンテンツ事業の取り組み	16
セグメント別：リゾート事業の取り組み	23

## セガサミーホールディングスについて



- ◆ 遊技機業界の最大手
- ◆ 高い収益創出力
- ◆ 強固な財務力

2004年10月、両社の持ち株会社となるセガサミーホールディングス株式会社を設立し、経営統合



- ◆ ゲーム業界の大手
- ◆ 高度な開発力
- ◆ 世界的に事業を展開



両社の異なる強みを融合し、**世界的な総合エンタテインメント企業集団**として強固な地位を確立

## 事業セグメント概要

### 遊技機事業



売上構成比率※  
48.1%

- 遊技機業界の最大手メーカー
- パチスロ市場での圧倒的なトップシェア
- パチンコ市場でシェア第4位



サミー株の象徴ともいえる『北斗の拳』シリーズ  
直近では『ぱちんこCR北斗の拳6拳王』を販売

©武論尊・原哲夫/NSP 1983, ©NSP 2007 著作権許諾証YDA-108 ©Sammy

### アミューズメント機器事業



売上構成比率※  
10.2%

- AM機器業界の最大手メーカー
- 高額・高付加価値製品の開発に強み



業務用アミューズメント機器のパイオニアとして数々の「業界初」、「世界初」の製品を開発・販売

©SEGA ©Panini S.p.A. All Rights Reserved

The game is made by Sega in association with Panini.  
©2009 JFA

### アミューズメント施設事業



売上構成比率※  
11.4%

- AM施設業界の大手オペレーター
- 国内198店舗、海外2店舗を運営



横浜みなとみらいで運営している  
室内テーマパーク『オービィ 横浜』  
定期的に映像コンテンツの入れ替えを実施

### コンシューマ事業



売上構成比率※  
26.4%

- 国内ゲームソフトパブリッシャー大手の一角
- 『チェインクロニクル ～絆の新大陸～』、『ぷよぷよ!!クエスト』をはじめ、スマートフォン向けゲームにて複数のヒットタイトルを開発
- 『ルパン三世』、『アンパンマン』、『名探偵コナン』等、著名なアニメーション制作を手掛ける

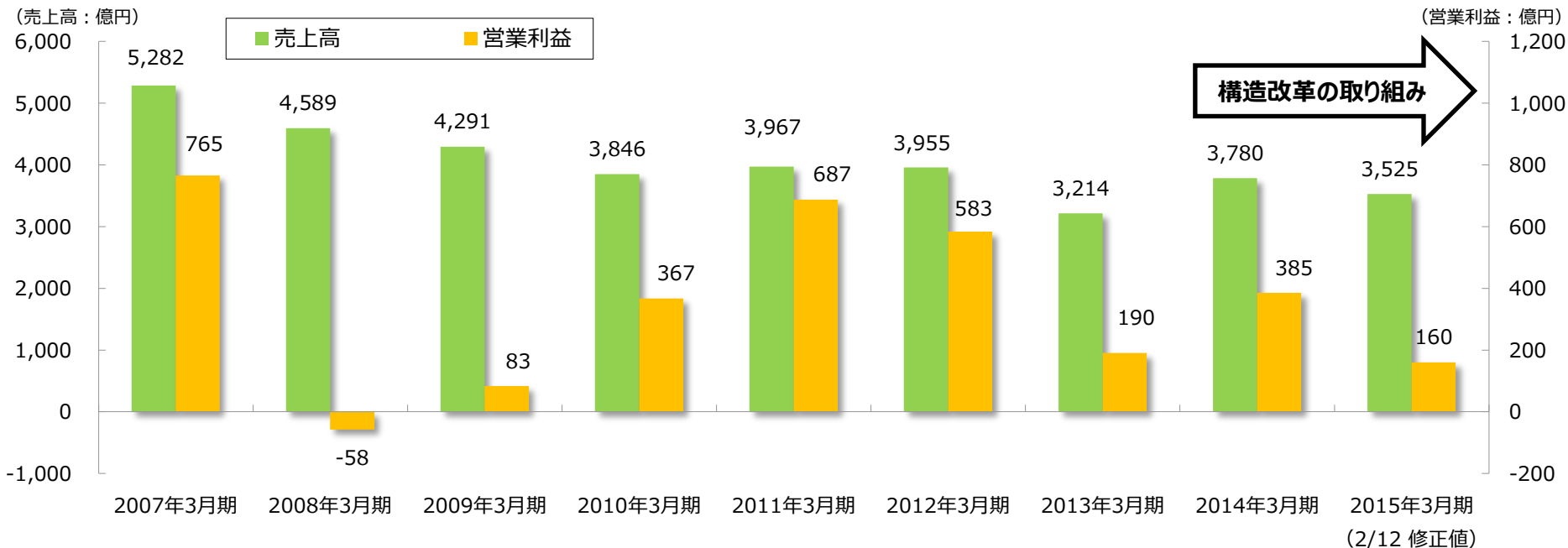


©SEGA

オンラインRPG『ファンタシースターオンライン 2』はサービス開始以降好調に推移

※各売上構成比は2014年3月期実績

## 当社の業績推移



■ 2013年3月期以降、各主要事業における市場環境が変化

⇒以降、各事業における経営課題に対処し、収益体質をより強固なものとするため

2014年5月にグループ構造改革本部を設置、様々な検討の結果、改革施策の実施を決議

## 2015年3月期の業績見通し

(億円)	2014年3月期		2015年3月期				
	第3四半期 累計実績	通期実績	第3四半期 累計実績	前年 同期比	10/31修正 通期計画	2/12修正 通期計画	前期比
売上高	3,039	3,780	2,675	-12%	3,700	3,525	-7%
営業利益	465	385	162	-65%	180	160	-58%
営業利益率	15.3%	10.2%	6.1%	-9.2pt	4.9%	4.5%	-5.7pt
経常利益	491	405	162	-67%	170	150	-63%
特別利益	155	157	8	-	3	10	-
特別損失	10	87	56	-	46	150	-
税引前当期純利益	636	475	115	-82%	127	10	-98%
当期純利益	443	307	-0	-	40	-130	-
1株当たり配当 (円)	-	40	-	-	40	40	-
1株当たり当期純利益 (円)	182.53	126.42	-0.10	-	16.40	-53.25	-
1株当たり純資産 (円)	1,453.40	1,409.27	1,396.48	-	-	-	-

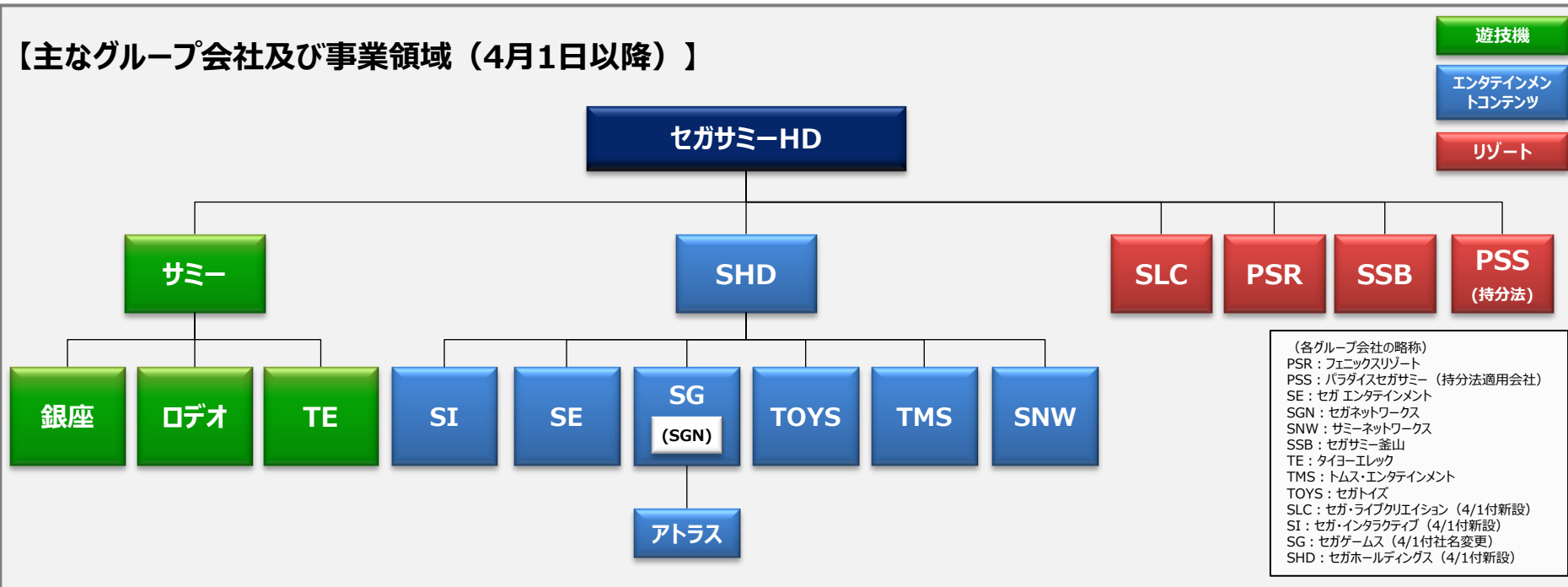
- ・パチスロ遊技機試験運用方法変更の影響により販売タイトル数が減少
- ・コンシューマ事業におけるパッケージゲーム分野の低迷、デジタルゲーム分野の新作タイトルの戦略的延期
- ・構造改革関連費用を含む150億円程度の特別損失を計上見込

## 2015年3月期中におけるグループ構造改革に向けた主な取り組み

- 1. 「グループ構造改革本部」を設置**（2014年5月9日付）
  - ・本部長： 会長兼社長 里見 治
  - ・副本部長： 取締役 菅野 暁
- 2. グループ構造改革に関する方針発表**（2014年10月31日付）
  - ・3事業グループへの再編
  - ・固定費削減目標の設定
  - ・セガにおける構造改革担当役員を選任
- 3. セガにおける構造改革の実施**（2015年1月30日付）
  - ・国内における事業の効率化
  - ・希望退職者の募集
  - ・海外における事業の効率化
- 4. グループ再編の実施**（2015年2月12日付）
  - ・2015年4月1日付で、グループ内の子会社再編を実施
  - ・更なる事業再編を進めるための施策として、グループ内組織の再編を決定

## グループ再編の実施

【主なグループ会社及び事業領域（4月1日以降）】



### <2015年4月1日付グループ再編概要>

- 「遊技機」、「エンタテインメントコンテンツ」、「リゾート」の3事業グループとしてグループ会社を新たに再編
- 「セガホールディングス」を新設し、「セガホールディングス」傘下に、エンタテインメントコンテンツ事業を集約
- セガを事業別に分社化し、意思決定の迅速化と事業責任の明確化を図ると共に、さらなる再編に備える



# 新セグメント別の取り組みについて

# 遊技機事業

## 今後の取り組み

### ▶ 遊技機事業

- ・サミーを中心とした事業構造を維持。引き続き、遊技機事業は当グループの主力セグメントとの位置付け
- ・新試験方法や各種自主規制へ速やかに対応し、従来通り市場ニーズを捉えた機種を供給していく
- ・新試験方法や自主規制の市場への影響は現時点で判断し難いが、競争力の維持・向上による収益確保を目指す



『サラリーマン金太郎 出世回胴編』(ロデオ)

©本宮ひろ志/集英社/FIELDS ©Sammy ©RODEO

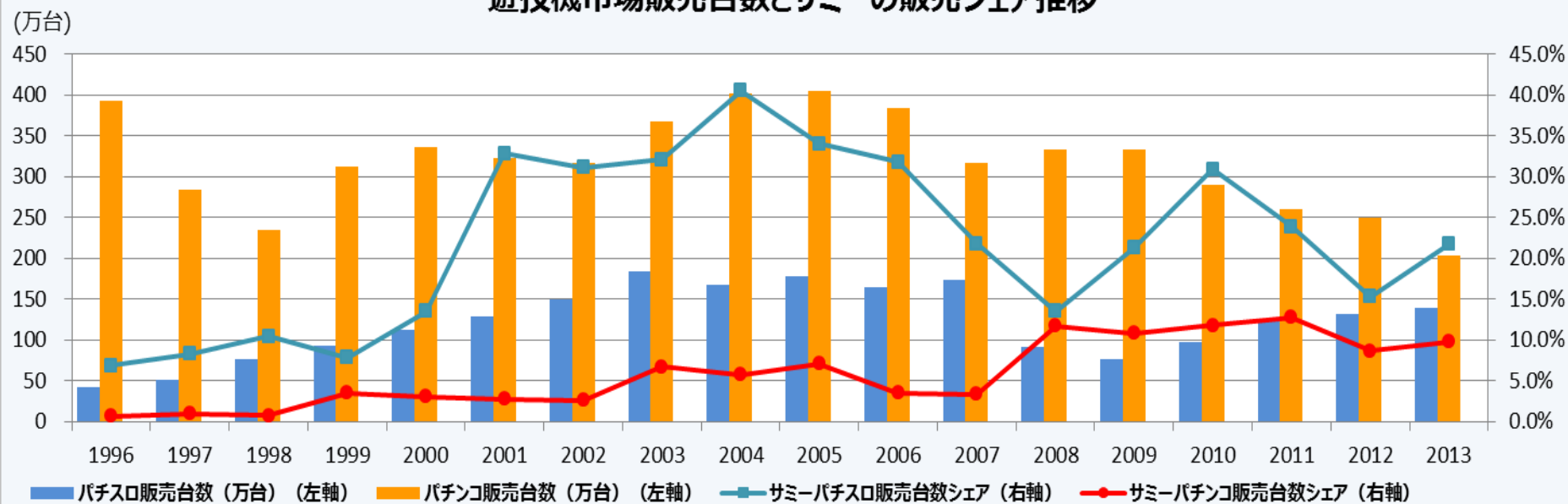


『ばちんこCR北斗の拳6拳王』(サミー)

©武論尊・原哲夫/NSP 1983, ©NSP  
2007 版權許諾証YDA-108 ©Sammy

## 遊技機市場販売台数と当社シェアの推移

### 遊技機市場販売台数とサミーの販売シェア推移

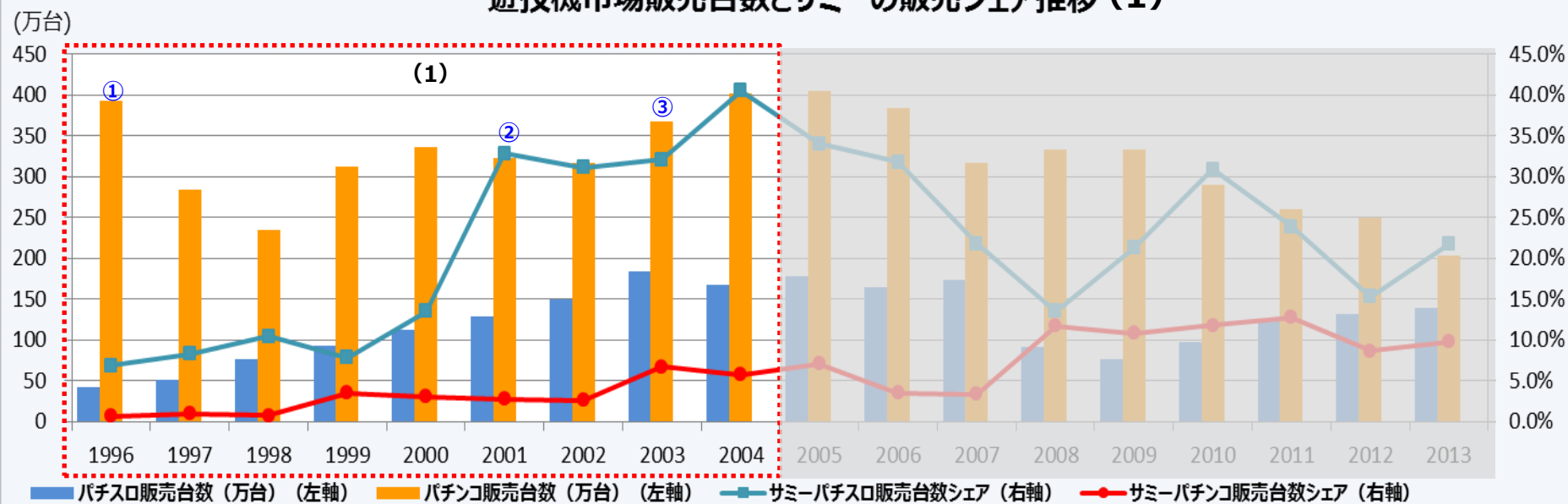


出所：矢野経済研究所、一部販売シェアは当社推計

- (1) 1996年規則改正：パチスロ規制緩和によるパチスロ拡大期(4号機)とパチンコ規制強化によるパチンコ縮小期
- (2) 2004年規則改正：パチスロ規制強化によるパチスロ縮小期(4号機から5号機への移行期間)とパチンコ規制緩和によるパチンコ市場の回復
- (3) 2008年パチスロ規制緩和：パチスロ市場の回復とパチンコ市場の縮小期へ

## (1) 1996年～2004年

### 遊技機市場販売台数とサミーの販売シェア推移 (1)

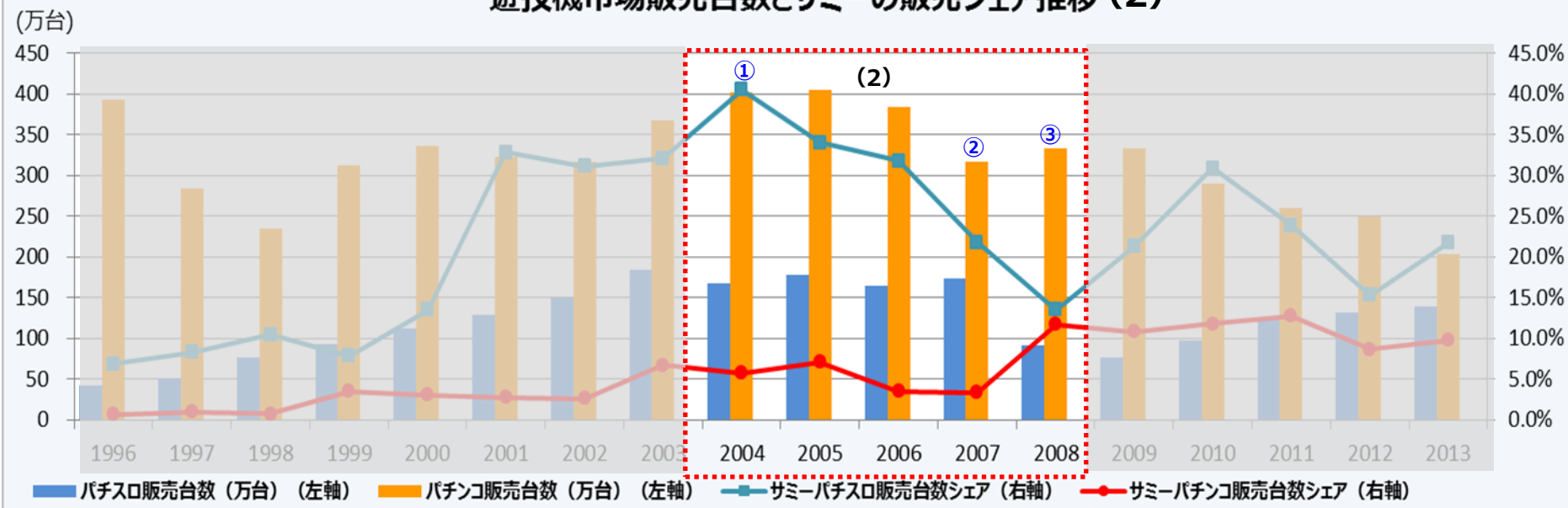


出所：矢野経済研究所、一部販売シェアは当社推計

- ① 1996年：規則改正により、新たなゲーム性を備えた4号機の開発が開始
- ② 2001年：AT（アシストタイム）機能搭載『パチスロ獣王』発売、トップシェアを獲得以降継続的なトップシェアの地位を確立
- ③ 2003年：『パチスロ北斗の拳』発売、翌年も販売を継続し、累計62万台の販売台数記録を樹立同時にパチンコ開発にも注力し、シェアアップを実現

## (2) 2004年～2008年

### 遊技機市場販売台数とサミーの販売シェア推移 (2)

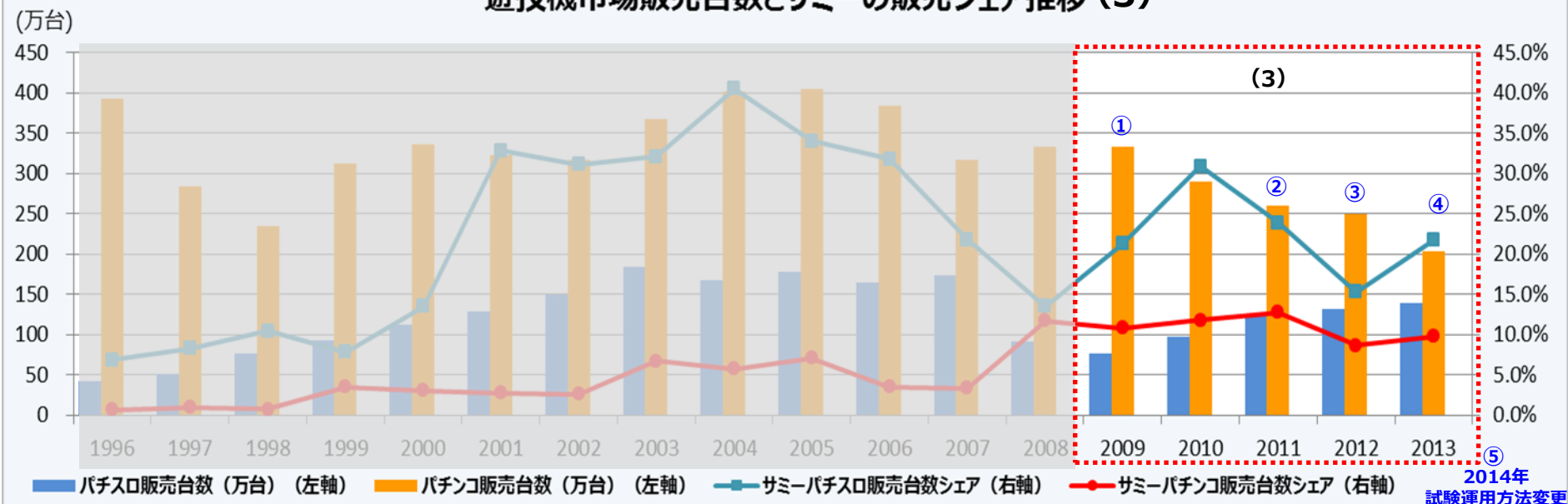


出所：矢野経済研究所、一部販売シェアは当社推計

- ①2004年：規則改正－パチスロ規制強化、パチンコは規制緩和により多彩なゲーム性を備えた機種が登場
- ②2007年：パチスロの経過措置期間が終了し、パチスロ市場から4号機が完全撤去され、5号機に移行  
：当社はパチンコ開発のさらなる強化に取り組む
- ③2008年：5号機完全移行によりパチスロ市場が急減速。当社においては開発体制の見直し・強化を実施し、各タイトルのブラッシュアップに取り組んだ結果、開発スケジュール遅延により販売シェアは一時的に3位となる  
：『ぱちんこCR北斗の拳』を発売し、大ヒットを記録

## (3) 2009年以降

### 遊技機市場販売台数とサミーの販売シェア推移 (3)



出所：矢野経済研究所、一部販売シェアは当社推計

- ① 2009年:『パチスロ交響詩篇エウレカセブン』を販売、以降パチスロ市場拡大をけん引する製品を複数開発  
:『ぱちんこCR北斗の拳』発売以降も継続的に製品開発に取り組み、ぱちんこ販売シェア上位5位内を維持
  - ② 2011年:タイにおける洪水の影響により、部材調達が滞ったことから、一部タイトルの発売を翌期に延期
  - ③ 2012年、④ 2013年:パチスロ主カタイトルの販売スケジュールの見直しを実施、シェアは一時的に2位に低下
  - ⑤ 2014年:パチスロの試験運用方法変更および自主規制制定
- ⇒一時的に影響を及ぼす可能性があるものの、当社の開発力で市場をリードする製品の開発を推進



## パチスロ・パチンコ販売市場の直近のトレンド

パチスロ販売台数TOP3 青文字は当社グループ機種

発売年度	順位	機種名	メーカー	スペック	販売台数
2009年度	1	新鬼武者	ロデオ	A+ART	90,400
	2	A	B	A+RT	84,600
	3	交響詩篇エウレカセブン	サミー	A+ART	60,000
2010年度	1	蒼天の拳	サミー	ART	92,000
	2	B	B	A+RT	77,000
	3	C	U	A+ART	65,000
2011年度	1	D	D	ART	180,000
	2	パチスロ 北斗の拳F	サミー	ART	177,469
	3	モンスターハンター	ロデオ	A+ART	95,000
2012年度	1	E	D	AT	135,000
	2	F	K	ノーマル	85,000
	3	G	E	ART	80,000
2013年度	1	パチスロ北斗の拳 転生の章	サミー	AT	114,667
	2	H	M	AT	66,000
	3	I	E	A+ART	65,000
2014年度 (14/11末時点) ※弊社推計値	1	J	D	AT	122,847
	2	パチスロ蒼天の拳2	サミー	AT	76,797
	3	K	Y	AT	37,678

パチンコ販売台数TOP3 青文字は当社グループ機種

発売年度	順位	機種名	メーカー	スペック	販売台数
2009年度	1	A	S	ミドル	280,000
	2	B	S	ミドル	255,000
	3	C	B	ミドル	252,000
2010年度	1	D	B	ミドル	205,800
	2	E	S	ミドル	180,000
	3	F	S	ライトミドル	122,000
2011年度	1	G	K	ミドル	155,000
	2	H	S	ミドル	120,000
	3	I	N	マックス	100,000
2012年度	1	J	K	ライトミドル	200,000
	2	K	S	ミドル	185,000
	3	CR北斗の拳5 覇者	Sammy	マックス	121,830
2013年度	1	L	S	ミドル	150,000
	2	M	H	マックス	125,000
	3	N	S	マックス	106,000
2014年度 (14/11末時点) ※弊社推計値	1	O	K	ライトミドル	131,000
	2	CR北斗の拳6拳王	Sammy	マックス	129,929
	3	P	S	マックス	110,000

= シリーズ2 作目以降

= シリーズ1 作目

出所：矢野経済研究所データを基に当社作成

■ 近年は大型IPや過去実績の良かった機械が大量導入される傾向

⇒ 当社は良質なパイプラインを有し、新規タイトル立ち上げから、続編タイトルまで豊富な成功実績を持つ



# エンタテインメントコンテンツ事業

## 今後の取り組み

### ▶ エンタテインメントコンテンツ事業

- ・収益貢献が低下していた旧 3 セグメントを集約、併せて組織構造を大幅に改編
- ・デジタルゲーム分野をグループの成長の源泉と捉え、人的・経済的リソースを優先的に投下
- ・他の分野（パッケージゲーム、アミューズメント、玩具・映像）は今回の構造改革での取り組みに留まらず、来年度以降もエンタテインメントコンテンツ事業全体の収益力底上げを図る

### 【デジタルゲーム分野の主なタイトル】



『ファンタシースターオンライン2』

©SEGA



『チェインクロニクル ～絆の新大陸～』

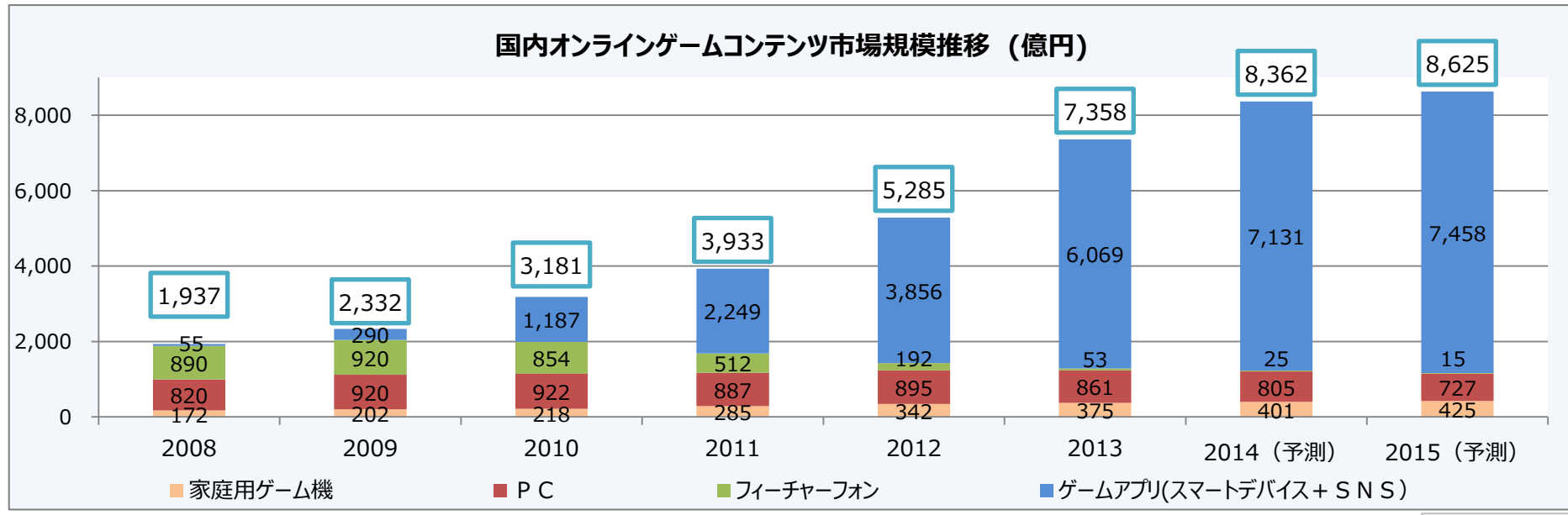
© SEGA/© SEGA Networks



『ぷよぷよ!!クエスト』

©SEGA

## デジタルゲーム市場の動向



出所：f-ism

### ■スマートフォン向けゲーム市場が近年急拡大

⇒グループの重要な成長領域として捉え、2012年7月セガネットワークスを設立

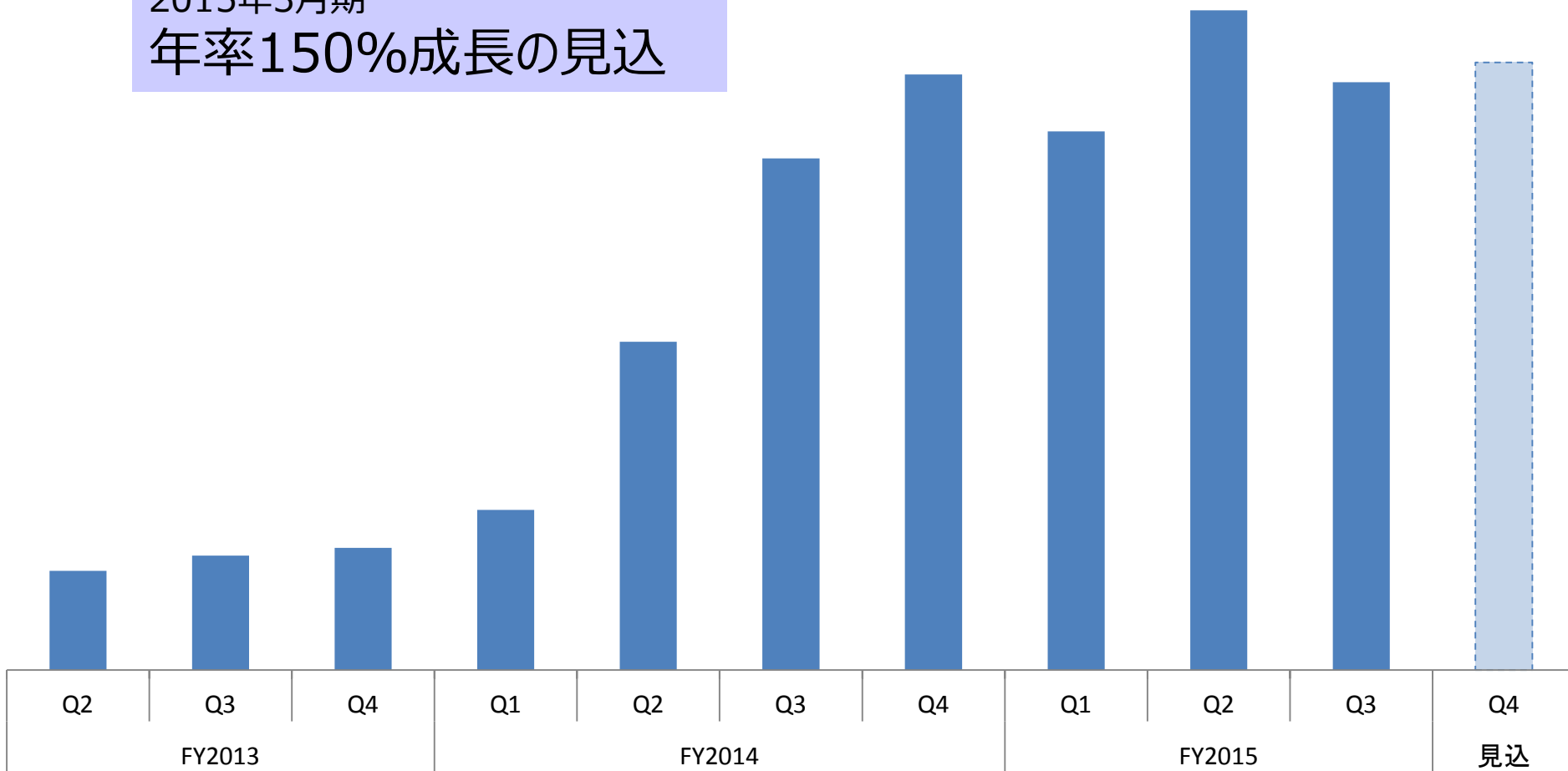
以降、自社経営資源の戦略的配分を実施し、急速な成長を実現

⇒2015年4月、セガゲームスの設立により、セガネットワークスの事業展開のスピード感を

維持しつつ、資源配分の最適化を実現し、さらなる成長へ

## セガネットワークスにおけるデジタルゲーム事業の成長（グロス売上推移）

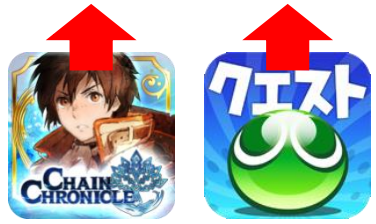
2015年3月期  
年率150%成長の見込



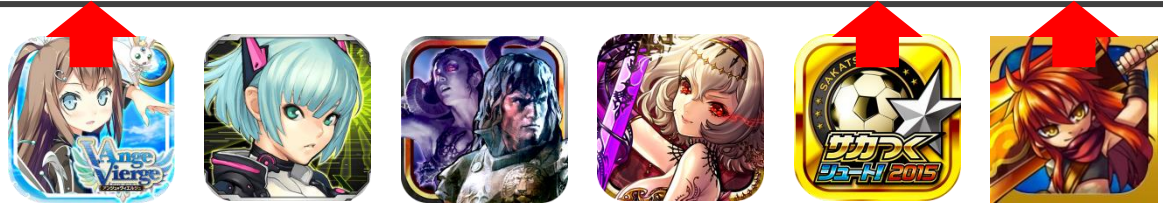
## 主なタイトルラインナップとヒットタイトル

成功

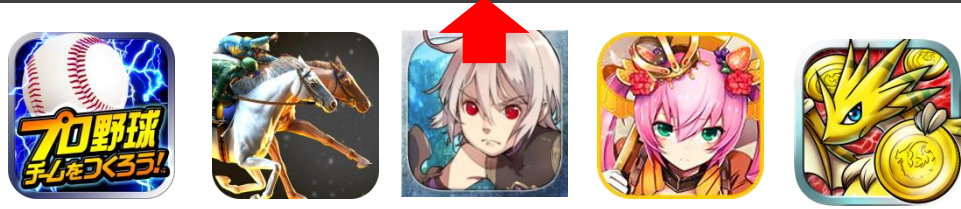
大ヒット  
(5億円超/月)



ヒット  
(1億円超/月)



ヒット予備軍  
(0.5億円超/月)



失敗

失速  
(0.3億円超/月)



➤ 今期は既存ヒットタイトルの多くが成長傾向で推移

## セガネットワークスの2016年3月期パイプライン

既存

新規

セガネットワークス  
開発

5タイトル

+

10タイトル

セガ開発

5タイトル

+

5タイトル

共同開発  
/パブリッシュ

6タイトル

+

5タイトル

- 今期主力として運営した16タイトルは引き続き運営
- そこにコンソールクオリティの約20タイトルを加え、万全の体制を整備
- 20タイトルの半数以上は2016年3月期上期中のリリースを予定

# リゾート事業



## 今後の取り組み

### ➤ リゾート事業

- ・ 国内IR (統合型リゾート)事業を将来の事業の柱として位置づけ、事業確立に向けた準備を推進
- ・ 「セガサミーホールディングス」直下に関連機能を集約、人的・経済的リソースを優先的に投下
- ・ 国内外における各取り組みを通じ、IR運営ノウハウの習得を加速
  - ⇒「フェニックスリゾート」を中心とした国内リゾートの運営
  - ⇒「パラダイスセガサミー」を通じた韓国、仁川におけるカジノを含むIR施設の運営、開発
  - ⇒韓国、釜山における大型複合施設の開発





## パラダイスセガサミー設立の狙い

### ➤ 成長戦略

大人から子供まで幅広いターゲットに、最高のエンタテインメント空間を提供できるIR事業を今後の成長戦略の一つとして位置づける

### ➤ パートナーの魅力

- ・韓国リゾート事業のパイオニアであるParadise Co., Ltd.は、多様なリゾート開発・運営に関する豊富なノウハウを所有
- ・中国をはじめとした東北アジアの顧客取り込みに高い実績あり

### ➤ 立地の魅力

世界のカジノ市場がアジアにシフトする中、大きな収益が期待できる好立地

- ・北京、上海、東京など北東アジアの主要都市から、2時間以内のフライトでアクセス可能
- ・北東アジアのハブ空港である仁川国際空港からの車で5分
- ・今後も中国人観光客の増加が見込める



**パラダイスセガサミーに経営参画することで、統合型リゾート開発・運営に不可欠な高度なノウハウを習得**

### ➤ 現在までの具体的アクション

- ・Paradise Co., Ltd.との合併会社、PARADISE SEGASAMMY Co., Ltd.に1,429億円を出資（持分比率45%）
- ・理事を2名（理事総数5名）派遣
- ・日本からセガサミーグループ社員複数名を研修生としてパラダイスセガサミーに派遣し、今後も増員の予定

## パラダイスシティの建設開始



### ■ パラダイスシティ施設概要

施設名称	PARADISE CITY (パラダイスシティ)
運営会社	PARADISE SEGASAMMY Co.,Ltd.
施設住所	大韓民国仁川広域市中心区雲西洞国際業務団地 (IBC-1) 2段階地域一円
敷地面積	330,000㎡ (約10万坪)
投資金額	約13,000億KRW (セガサミー投資額 : 1,429億KRW持株比率45%)
施設構成	カジノ (Table Game:160台、Electronic Table Game:388台、Slot Machines : 350台) ホテル (部屋数 : 711室、付帯施設 : レストラン、バンケット、屋内外プール等) 商業施設、文化施設 プレミアムスパ (温浴施設)、デザイナーズホテル (部屋数 : 103室付帯施設 : フィットネスジム)
開業	2017年上期予定



<http://www.segasammy.co.jp/>

### [免責事項]

**本資料における市場予測や業績見通しなどの内容は、現時点で入手可能な情報に基づき、経営者が判断したものであります。従いまして、これらの内容はリスクや不確実性を含んでおり、将来における実際の業績は、様々な影響によって大きく異なる結果となりうることを、あらかじめご承知おきください。**

グループの製品・サービスについては、各社のWebサイトをご覧ください  
<http://sega.jp/> (株式会社セガ)  
<http://www.sammy.co.jp/> (サミー株式会社)

\* 本資料に記載されている会社名及び製品名等は、該当する各社の商標または登録商標です。